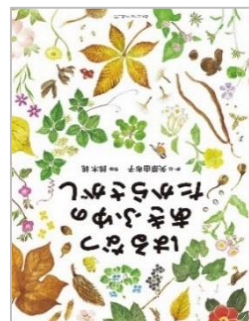


むくとお母さんは、さんぽ
が大すきです。ふたりは色と
りどりの草花や木をさがしな
からあるくことを、くたからさ
がしくとよんでいます。
キンモクセイがかおるとあ
きのほじまり。葉っぱや木の
みも色づいてきます。どんな
たからものが見つかるでしょ
う？



E『はる なつ あき ふゆの
たからさがし』
矢原由布子／作・絵 鈴木純／監修
アノニマ・スタジオ

にんじやのイカは、にんじ
ゆつをおしえるために道場を
ひらくことにしました。する
と魚のキスがやってきて、
弟子にしてほしいといま
す。さっそくくもがくれの
じゆつくをおしえようしま
すが、おなかがすいたイカ
は、ついキスをたべてしま
いました。

K913『イカにんじゆつ道場』
香桃もこ／作 岡田よしとか／絵
福音館書店



E『庭にくるとり』



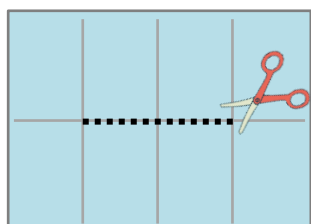
石川えりこ／作
ポプラ社

とおくからヒヨドリのこえ
がきこえます。そこで、はじめ
のおじいちゃんが、庭のき
りのえさ台をつけてくれまし
た。えさは、ハトムギとカボチ
ャのタネ。はじめは、まいにち
カーテンのすきまから庭をなが
めます。あのヒヨドリは、庭に
きてくれるかな？

K913『ねことわたしのまほうのひ』
かわしまえつこ／作
おくはらゆめ／絵
ポプラ社



ある朝、まいを目がさます
と、ねこのクウと体が入れかわ
っていました。まいのすがたで
じゆぎょうをうけるクウを見
まもっていると、いっぴきのね
こがはなしかけてきました。
今日はクウと、ライバルのピエ
トロがだいじなしょうぶをす
る日だということです。



紙を8つにおいて、半分にひろげて
ね。てん線のところに、ハサミで、き
りこみをいれて、くみたてれば、本の
かたちになるよ！

編集・発行 富山市立図書館

富山市西町5番1号

電話 076-461-3200

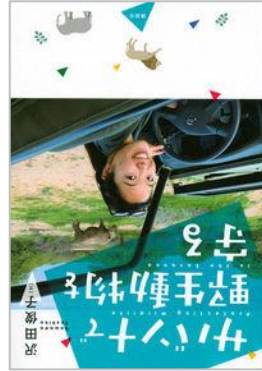
＜ホームページもみてね！＞



2022年
10月号



太田ゆかさんは、南アフリカで働くサフリガイトです。サフリガイトの仕事の一つは、観光客にサバンナを案内し、野生動物について知ってもらうことです。それから太田さんは、絶めつが心配されている動物を守る仕事もしています。太田さんの仕事の様子や、ライオンやサイなどサバンナの動物たちに起こっている様々な問題を見てみましょう。

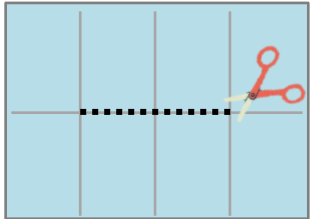


K482 『サバンナで野生動物を守る』
 沢田俊子／文 太田ゆか／写真協力 講談社

忘れものをしたシミは、知らないおじいさんに声をかけられました。おじいさんは「忘れもの遊園地」のサインに忘れた記憶を投こうすれば、忘れものがすぐに手に入るといえます。シミはママとケンカした記憶を投こうし、忘れものを取りました。
 家に帰ると、ママがいません。シミがママを探していると、おじいさんが、ママは「忘れもの遊園地」の中にいるというのです。



K913 『忘れもの遊園地』
 久米絵美里／作 かわいみな／絵 フリス館



紙を8つにおいて、半分にひろげてね。てん線のところに、ハサミで、きりこみをいれて、くみたてれば、本のかたちになるよ！

編集・発行 富山市立図書館

富山市西町5番1号

電話 076-461-3200

<ホームページもみてね！>

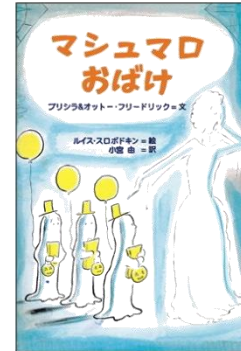


わ く わ く
 本 だ な



2022年
 10月号

4 5 6 年



K933 『マシュマロおばけ』
 プリシラ&オットー・フリードリック／文
 ルイス・スロボドキン／絵 小宮由／訳 瑞雲舎

ある町の古びた家に、おばけの家族が住んでいました。ハロウィンの夜、おばけの子どもたちはスーパーに並んでいるマシュマロをこっそり食べてみました。すると、いつものように姿を消したり、宙にうくことができなくなってしまうのです。

せっかくなので、おばけたちは人間の子どものふりをしてハロウィンを楽しむことにしました。